

## 確認問題

● 次の問いに答えなさい。.....●

20問

## ① 開国と不平等条約

- (1) 1853年、4隻の軍艦を率いて日本に来航した東インド艦隊司令長官ペリーはどこの国の人か。 (1) \_\_\_\_\_
- (2) 1853年にペリーが来航したのは、神奈川県はどこか。 (2) \_\_\_\_\_
- (3) ①1854年、再度来航したペリーと江戸幕府の間で結ばれた条約を何というか。②この条約で鎖国政策がくずれたことを何というか。 (3) ① \_\_\_\_\_ ② \_\_\_\_\_
- (4) 1858年に結ばれ、5港を開き、アメリカと自由な貿易を行うことを認めた条約を何というか。 (4) \_\_\_\_\_
- (5) (4)の条約では、外国人の犯罪はその国の領事が裁く権利を持っていた。この権利を何というか。 (5) \_\_\_\_\_
- (6) (4)の条約では、日本には輸入品の関税率を決める権利がなかった。輸入品の関税率を決める権利のことを何というか。 (6) \_\_\_\_\_

## ② 尊王攘夷運動と開国の影響

- (7) 天皇を尊び、外国の勢力を排除しようという運動を何というか。 (7) \_\_\_\_\_
- (8) 井伊直弼は、幕府の何という職に就いていたか。 (8) \_\_\_\_\_
- (9) 井伊直弼が、幕府に反対する大名や武士、公家を処罰し、幕府の対外政策を批判した吉田松陰らを処刑したことを何というか。 (9) \_\_\_\_\_
- (10) 井伊直弼が、江戸城の門外で暗殺された事件を何というか。 (10) \_\_\_\_\_
- (11) 1859年から始まった貿易で、最大の貿易相手国となった国はどこか。 (11) \_\_\_\_\_
- (12) 日本の輸出品の中心となり、貿易商人に買いしめられて値上がりした品物は何か。 (12) \_\_\_\_\_
- (13) 伊勢神宮などのお札が天から降ってきたとあって、人々がはやしたてながら踊るさわぎを何というか。 (13) \_\_\_\_\_

## ③ 江戸幕府の滅亡

- (14) 尊王攘夷運動の中心となり、関門海峡を通る外国船を砲撃したため、翌年4国の艦隊に下関砲台を占領された藩はどこか。 (14) \_\_\_\_\_
- (15) 横浜近郊の生麦村でイギリス人を殺害する事件を起こし、翌年、報復攻撃を受けた藩はどこか。 (15) \_\_\_\_\_
- (16) 1866年、坂本龍馬の仲立ちで(14)の藩と(15)の藩が倒幕のために結んだ同盟を何というか。 (16) \_\_\_\_\_
- (17) 1867年10月、江戸幕府の第15代将軍が政権を朝廷に返したことを何というか。 (17) \_\_\_\_\_
- (18) 1867年12月に出された、天皇を中心とする政治にもどすとする宣言を何というか。 (18) \_\_\_\_\_
- (19) 旧幕府軍と新政府軍の間で起こった戦争を何というか。 (19) \_\_\_\_\_

# 21 欧米の進出と日本の開国③

## ① 開国と不平等条約

- ペリーの来航** アヘン戦争後、アメリカも中国に進出。日本を太平洋横断航路の中継地とするため、1853年、アメリカの東インド艦隊司令長官ペリーが4隻の軍艦を率いて浦賀に来航し、江戸幕府に開国を求める。1854年、再度来航したペリーと日米和親条約を結ぶ。日本は、下田・函館の2港を開き、アメリカ船への食料や水、石炭の供給を認め、開国する。
- 不平等な通商条約** 1858年、日米修好通商条約を結ぶ。函館・神奈川(横浜)・長崎・新潟・兵庫(神戸)の5港を開き、自由な貿易を認める。領事裁判権を認め、日本には関税自主権がない不平等条約であった。

## ② 尊王攘夷運動と開国の影響

- 尊王攘夷運動の高まり** 幕府が朝廷の許可なく通商条約を結んだため、天皇を尊ぶ尊王論と外国勢力を排除しようとする攘夷論が高まる。これらの意見は、幕府に反対する尊王攘夷運動となる。大老の井伊直弼は、幕府に反対した大名や武士、公家を処罰する(安政の大獄)。1860年、井伊直弼は暗殺される(桜田門外の変)。幕府は公武合体策を進める。
- 開国の経済的影響** 貿易が始まる。横浜が最大の貿易港となり、相手国はイギリスが中心。金の銀に対する交換比率が外国より低かったため、日本から金貨が流出し、物価が上昇する。最大の輸出品の生糸が値上がりする。安価な綿織物や綿糸が輸入されて国内の生産地が打撃を受ける。
- 世直し一揆とええじゃないか** 生活に困った民衆による「世直し」を求める一揆や、「ええじゃないか」と熱狂するさわぎが流行。

## ③ 江戸幕府の滅亡

- 倒幕への動き** 幕府は長州藩を従わせようと、二度出兵する。
  - 攘夷の失敗** 長州藩が、関門海峡を通る外国船を砲撃し、4国の艦隊に下関砲台を占領される。薩摩藩は、イギリス人を殺害した生麦事件の報復に、イギリス艦隊に鹿児島を攻撃される(薩英戦争)。→両藩は攘夷が不可能であると知り、幕府をたおして列強に対抗できる統一国家を造ることを目指す。薩摩藩では西郷隆盛、大久保利通、長州藩では木戸孝允が倒幕勢力の中心となる。
  - 薩長同盟** 薩摩藩と長州藩は、土佐藩出身の坂本龍馬の仲立ちで、1866年、薩長同盟を結ぶ。
- 大政奉還と王政復古** 第15代将軍徳川慶喜は、新しい政権の中で主導権をにぎるため、1867年、政権を朝廷に返す(大政奉還)。倒幕派は王政復古の号令を出し、天皇中心の政治にもどすことを宣言、慶喜に官職や領地の返上を命じる。これを不満とした旧幕府軍と新政府軍の間に戊辰戦争(鳥羽・伏見の戦い→江戸城明けわたし→会津若松での戦い→函館での戦いなど)が起こる。新政府軍が勝利する。

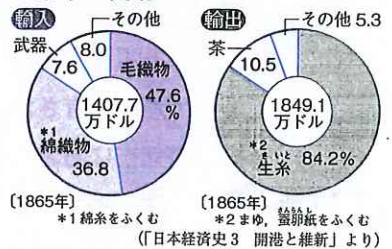
### ▼日米和親条約

第2条 下田、函館の両港は、アメリカ船のまきと水、食料、石炭、欠乏の品を、日本で調達することに限って、入港を許可する。

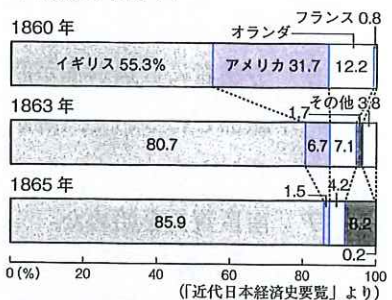
### ▼日米修好通商条約

第3条 下田・函館のほか、神奈川、長崎、新潟、兵庫を開港すること。…神奈川を開いた6か月後、下田を閉ざすこと。  
 第4条 全て日本に対して輸出入する商品は別に定めるとおり、日本政府へ関税を納めること。  
 第6条 日本人に対して法を犯したアメリカ人は、アメリカ領事裁判所において取り調べのうえ、アメリカの法律によって罰すること。

### ▼幕末の貿易



### ▼貿易の相手国



日本を開国させたアメリカは、1861年に国内で南北戦争が起こり、日本との貿易は一時ふるわなくなった。

### ▼大政奉還



徳川慶喜は、京都の二条城で家臣に政権返上の決意を伝えた。